

イタリアの冬/トリエステの警鐘



有田越郎

イタリア社会運動(MSI)の伸長とイタリア階級闘争

イタリアの冬、トリエステの警鐘。イタリア社会運動(MSI)の伸長とイタリア階級闘争。イタリアの冬、トリエステの警鐘。イタリア社会運動(MSI)の伸長とイタリア階級闘争。

二 サラカットのなき中道政権とPCIのサレルの転換

イタリアの冬、トリエステの警鐘。イタリア社会運動(MSI)の伸長とイタリア階級闘争。イタリアの冬、トリエステの警鐘。イタリア社会運動(MSI)の伸長とイタリア階級闘争。

労働者権力派の苦闘

理念でなく行動計画を!

「イタリアの危機」

イタリアの危機。労働者権力派の苦闘。理念でなく行動計画を!

解説

告 発

六号

「イタリアの危機」

未来社会を先どりする 情報産業のパイオニアが あなたの創造力を 求めています

全員参加の若い企業

当社がわが国情報産業の一翼を担う未来指向型の新しい企業です。運営の基本をチーム組織におき、命令と服従の関係ではなく全社員がその自覚性と責任において自己の能力をフルに発揮できる徹底したチーム運営体制を確立しています。このような文字どおりの「全員参加の経営」のもとで、社内の雰囲気はとわめて若く、明るくかつ旺盛な気風に満ちています。

皆さんと我々が共に考え、共に実践し、力を合わせて当社の輝かしい将来を築いていきたいと思います。

生きたシステムづくり

課題の解決を目指すすべての人々の知識、経験、創意を結集するために、当社は独自の実践的なアプローチ方法を開発し、これが多くの顧客の信頼を勝ち取り、当社急成長の原動力になっています。我々はこれを「協同作業方式」または「対話の果実方式」と呼んでいますが、これが生きたシステムづくりの基礎になっています。

豊かな経験と信用

当社は、日本興業銀行の経営研究部が約10年間にわたり手がけてきた経営コンサルタント業務を中核として、昭和45年5月に発足した新しい企業です。過去10年の豊かな経験と信用を踏まえてすでに情報産業界でパイオニアとしての地位を築き、顧客の数は約200件に達しています。

「つねにすぐれた経営システムを開発し、社会の進展に貢献する」—これが当社の基本方針です。

- 業務内容
 - (1) 企業のトップマネジメントが方針、政策を決定するための重要なプロジェクト、たとえば「長期経営計画」「新規事業計画」などについての調査・立案
 - (2) コンピュータのバックアップによるトータルシステムの設計
 - (3) 「組織、制度」「生産、販売、流通管理」など経営管理システムの改善
 - (4) 「都市計画」「地方開発計画」など、官庁、地方公共団体、公社、公園などのプロジェクトについてのリサーチ
- 顧客
 - (1) 民間の大企業、中堅企業
 - (2) 金融機関、証券会社
 - (3) 官公庁、地方公共団体、公社、公園、学校、病院

その他セミナー、出版業務

○当社に関する詳細は下記にお問合せください。

日本経営システム株式会社

東京都千代田区六番町4番地 興銀市ヶ谷別館内 電話 東京03(264)0541 総務部
 ●資本金 5000万円 ●株主 (株)日本興業銀行、(株)協和銀行、(株)埼玉銀行、(株)大塚銀行、共立(株)、
 (株)パシフィック・リース/人員 50名/48年度採用予定 約10名(文科系、理工系それぞれ5名)

「ディスカッション興銀」

興銀は、きわめて広範囲の業務に少人数でまかされています。一人一人の意欲的な研究と、活発なディスカッションがこれを可能にしているのです。

興銀が産業の振興期から今日まではたしてきた産業金融のリーダーとしての役割は、こうした行風から生まれています。

今日も興銀には、明日の産業界のよきアドバイザーをめざして、明るく、はつらつとした意欲がみなぎっています。

興銀についてもっと詳しくお知りになりたい方は、ご遠慮なくご来行ください。

●お問い合わせ先
 京都市中區京河原町通六角下 604
 TEL (075) 223-1123 京都支店 総務課

日本興業銀行